

春季 名城公園キャンパス

テーマ

騙すマーケットター 騙される消費者

秋季 日進キャンパス

5月16日(木)
18:15~20:15※2

経営学部講師 藤原 一肇

9月28日(土)
10:00~12:00※1



企業はモノやサービスを売るために様々な活動を行っています。マーケティングとは「売れる仕組み作り」であり、商品開発、価格政策、宣伝広告、流通政策などの広範囲な企業活動の最適化を検討する学問です。本講義の前半部分ではこのマーケティングに関する基礎を学び、様々な企業の実例を通じてその理解を深めます。後半部分では、企業のマーケティング活動を効率的に展開するために、「消費者を理解すること」の重要性を学んでいきます。テーマにある「騙すマーケットター、騙される消費者」とは、この消費者理解を踏まえた企業のインタラクティブなマーケティング活動に関する学びです。

※筆記用具をご持参ください。

春季 名城公園キャンパス

テーマ

破壊的カルトに騙されないために

秋季 日進キャンパス

5月23日(木)
18:00~20:00

教養部准教授 菅原 研州

10月5日(土)
10:00~12:00



破壊的カルトとは、マインドコントロールなどを用いて、ある個人（リーダー・教祖）や特定の教え（思想・教義）、あるいはそういった個人や教えを崇拝する組織などに対して著しい傾倒（信仰）を行うように促し、メンバー（信者）となってしまった本人や、その家族、場合によっては地域や社会などにも大きな損害を与える、あるいはその可能性を持つ状況を指します。日本では、1990年代に破壊的カルトが社会問題となりましたが、その時の研究成果などを用いて、今後、破壊的カルトに騙されない方法を学びます。

春季 名城公園キャンパス

テーマ

嘘を見破ることができる？

～嘘に関する心理学研究の最前線～

秋季 日進キャンパス

5月30日(木)
18:00~20:00

総合政策学部准教授 太幡 直也

10月12日(土)
10:00~12:00



私たちは日常の対人コミュニケーションの中で、他者に嘘をつかれることがあります。それでは、他者の行動をみれば他者の嘘を見破ることができるのでしょうか？この講義では、「嘘をつく人がどのような行動を示すと考えているのか」、「その考えが、実際に嘘をつくときの行動と合っているのか」という観点から、この疑問について考えていきます。併せて、心理学研究で明らかになった、嘘に関する特徴を紹介していきます。

春季 名城公園キャンパス

テーマ

騙されたと静かに怒る子どもたち

～戸籍制度と親の愛～

秋季 日進キャンパス

6月6日(木)
18:00~20:00

法学部教授 佐藤 啓子

10月19日(土)
10:00~12:00



古今東西、親の愛はなかなか子供に通じないことになっています。ただ、今の心理分析では、その愛し方では通じない、かえって関係がこじれるということがわかっているのに、アップデートできていないケースも見受けられます。今、日本で2万人以上の方が、夫の精子を使わずに出生していることをご存じでしょうか。不倫ではありません。医療上の理由で夫以外の精子を頼ったケースです。その子供たちは… 感謝？ いえ、うそをつかれたと怒っています。同じような問題は、昔からありました。日本では、養子であることを本人に言わずに育てるのが一般的でした。怖いもの見たさ？ そんな子供には説教したい？ 抱く思いはさまざまなものになるでしょう。